

NPO国際造園研究センター 第9期庭園文化塾開講のお知らせ

特定非営利活動法人国際造園研究センターは、「造園」世界を巡る歴史と現実をふまえ、各方面の専門家はもとより、造園に対する大学、民間企業、公益法人、市民活動団体等が連携して、我が国のすばらしい造園技術の保存と育成、造園研究の普及啓発、「造園文化」を通じての国際交流の進展等を図り、文化の発展・向上と地域の活性化に資すること」を目的に、平成14年6月に設立された団体です。

これまで、日本各地の有名な庭園の見学会や、各方面で活躍する会員や関係者が自らの活動内容を情報発信し、自由な雰囲気の中で参加者と交流・対談する「二木サロン」などを通じて、「造園」に携わる方々が気軽に情報交換できるプラットフォームとして、また参加される方々の知見・技術の研鑽の場として、さまざまな活動を続けてまいりました。

近年の社会情勢は、都市の緑がもたらす効果や高質な生活環境への希求などから、緑に対する評価は広がりつつあるものの、経済の停滞・少子高齢化に伴う少数大都市圏への人口集中と地方の疲弊、地方自治体の財政基盤の悪化などにより、日本庭園をはじめとする造園技術者の活動の場は依然として厳しく、次世代を担う若手技術者の活躍の場や技術を磨く機会の減少は今後も続くと思われまます。

しかし一方で、日本国内においては観光の拠点としての日本庭園の価値が見直され、ガーデンツーリズムの波が高まりつつあると同時に、海外においては日本庭園に対する評価が向上し、「海外日本庭園再生プロジェクト」として、国土交通省が中心となって荒廃した海外日本庭園の修復支援を行う事業が拡大しているなど、国内外で日本庭園を中心とした造園技術の修得者が求められていることも事実です。

こうした状況に積極的に対処すべく、当センターでは平成27年度から、庭園及び日本の風土・文化に根ざした造園技術を継承し、これを次世代に伝えていくため、若手技術者を主な対象とした庭園文化塾を開講し、各方面から好評を得てきました。今年度におきましても、日本の造園技術・文化の啓発者ともなる自立した造園技術者の育成を目的に、庭園文化塾を開講いたします。

今年度においても、座学・現地見学を含めた土曜日8日間の講座計画にて、普段業務に忙しく、自己研鑽の時間がとりにくい若手技術者の方々が多く参加出来る取り組みをおこなっております。

庭園関係の技術者のみならず、建設コンサルタント、行政その他幅広い分野で活躍している方々の受講を期待しています。

———第9期庭園文化塾の講義内容———

座学講義：NPO国際造園研究センター事務所内

	講義内容	講師
第1回 R5.7.29(土)	日本庭園の歴史と様式Ⅰ 「ニワ」「庭園」の発祥・池泉庭園と枯山水について	吉村龍二
	日本庭園の歴史と様式Ⅱ 露地及び回遊式庭園の発祥とその後の展開 築山泉水庭及び、平庭、坪庭	吉村龍二
第2回 R5.8.26(土)	日本庭園の特性と空間構成技法Ⅰ 自然と庭園(作庭記を踏まえて) 「間」「きめの細やかさ」等の「和」も考え方と庭園	今西純一
	日本庭園の特性と空間構成技法Ⅱ 「見え隠れ」「折れ曲がり」等の技法 「天地人」「結界」等の具体的な技法について	今西純一
第3回 R5.12.9(土)	石組、石積等 石材及び石積、石組の具体的な技法について	田中明男
	植栽と植栽管理 配色の技法と剪定技術の基本について	北田直輝
第4回 R6.2.17(土)	文化財庭園の保存と修復 文化財保存尾考え方、具体的な手法について	奥田篤
	現代の庭園 今後求められる新しい庭の創造について	信原宏平

講義時間は、13:15開始 17:00まで

現地見学

	見学テーマ	見学先(案)
第1回 R5.9.16(土)	各様式の庭園見学Ⅰ	銀閣寺、金地院、南禅院
第2回 R5.10.14(土)	各様式の庭園見学Ⅱ	東福寺本坊、平安神宮
第3回 R5.11.25(土)	詳細デザインについての見学及び植物管理	天龍寺、大河内山荘
第4回 R6.1.20(土)	露地の特性と名勝にふさわしい空間構成等について	大徳寺山内

現地集合・現地解散 12:00～16:00

2023年 第9期庭園文化塾

主催：特定非営利活動法人 国際造園研究センター
後援：(一社)ランドスケープコンサルタンツ協会関西支部
(一社)日本造園組合連合会大阪府支部

講義期間：2023年7月～2024年2月
(座学8回(4日間) 現地見学4回(4日間))
座学 13:15～17:00
現地見学 12:00～16:00

開催場所：NPO国際造園研究センター事務所内 会議室

参加費：NPO国際造園研究センター会員及び後援団体等関係者 38,000円
一般参加者 45,000円

申込み：申込み用紙記入の上、NPO国際造園センター事務局へ郵送、FAX、Emailにて連絡、および参加費の納入をもって申込み完了とする。
(申込み期限：令和5年7月21日)

参加費振込先：三菱UFJ銀行 梅田支店(044) 4976567
特定非営利活動法人国際造園研究センター
(トクティエイリカツドウホウジンコクサイゾウエンケンキュウセンター)

連絡先：特定非営利活動法人 国際造園研究センター
〒540-0021 大阪市中央区大手通1-4-2 Y'S谷町(ワイズたにまち)202号
TEL: 06-6944-2040 FAX: 06-6948-5282 Mail: klsrs02@gmail.com

※上記に連絡がつかない場合は、こちらにご連絡ください。事務局担当：奥田 090-4560-9695 shikate9te9@gmail.com(連絡の際は■抜き)

NPO国際造園研究センター 行
FAX 06-6948-5282
Mail kslsrs02@gmail.com

申 込 書

NPO国際造園研究センター主催の庭園文化塾の参加を申し込みます。

申込み日	2023年 月 日
フリガナ 氏名	
年齢	S・H 年 月 日生 (満 歳)
住所	〒 ー
連絡先 (携帯他)	
メールアドレス	
所属 (○で囲む) 団体名会社名をご 記入ください	NPO国際造園研究センター会員 後援団体等の関係者 一般

申込書ご記入の上、FAXもしくはEmailにてお申し込みください。
参加費は、下記あて7月21日までにお振込みください。(手数料はご負担願います)
なお、振込み後の参加費のご返金は致しかねますので、ご了承くださいませよう、お願いいたします。

(振込先)
三菱UFJ銀行 梅田支店 (044) 4976567
特定非営利活動法人国際造園研究センター
(トクテイヒエイリカツドウハウジンコクサイゾウエンケンキュウセンター)